

## 会 議 録

会議名 (付属機関等名)	令和5年度 第2回 生物多様性ふるさと川西戦略推進委員会 (環境審議会部会)		
事務局(担当課)	市民環境部 環境政策課		
開催日時	令和5年8月3日(木) 14:00~14:45		
開催場所	アステ川西 6階 マルチスペース		
出席者	委員	武田委員長、信田委員、牛尾委員、服部委員、足立委員、	
	その他	森田産業振興課長(農政担当)、大島文化・観光・スポーツ課長、松下都市政策課長、足立公園緑地課長、兒山道路整備課主任、木田生涯学習課長、西山教育保育課長	
	事務局	岡本市民環境部長、人見市民環境部副部長、寺田環境政策課長、大嶋主査、和泉主任、アジア航測(株) 川端、菊池	
傍聴の可否	可	傍聴者数	0人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	審議事項 1 生物多様性ふるさと川西戦略の改訂について		
会議結果	1 「生物多様性ふるさと川西戦略の改訂について」、委員に対して説明を実施して意見を頂戴した上で、答申案の了承を得た。		

## 審議経過

別紙「令和5年度 第2回 生物多様性ふるさと川西戦略推進委員会会議録」  
のとおり

## 令和5年度 第2回 生物多様性ふるさと川西戦略推進委員会 会議録

### 1 開催日時

令和5年8月3日(木) 14:00~14:45

### 2 場所

アステ川西 6階 マルチスペース1

### 3 出席者

- (委員) 武田義明委員長、信田修次委員、牛尾巧委員、服部保委員、足立隆昭委員、  
(関係行政職員) 森田幸治産業振興課長(農政担当)、大島弘章文化・観光・スポーツ課長、松下吉晴都市政策課長、足立拓也公園緑地課長、木田愛子生涯学習課長、西山晋司教育保育課長  
(事務局) 岡本市民環境部長、人見市民環境部副部長  
寺田環境政策課長、大嶋環境政策課主査、和泉環境政策課主任  
アジア航測: 川端(WEB)、菊池  
(欠席) 田中廉委員、中津留幸紀道路整備課長(道路補修担当)(兒山主任代理出席)、岡坂憲一教育保育課長(研修・特別支援教育担当)

### 4 配布資料

- ・令和5年度 第2回 生物多様性ふるさと川西戦略推進委員会 次第
- ・令和5年度 第2回川西市環境審議会 部会(生物多様性ふるさと川西戦略推進委員会) 名簿
- ・令和5年度 第2回川西市環境審議会部会(生物多様性ふるさと川西戦略委員会) 座席表
- ・【資料1】生物多様性ふるさと川西戦略 改訂箇所一覧表(7/20照会后改訂)
- ・【資料2】(案)生物多様性ふるさと川西戦略(答申)
- ・【参考資料】生物多様性ふるさと川西戦略 改訂箇所一覧表

## 5 会議内容

担当	内容
<b>開会</b>	
事務局 司会	<p>それでは、定刻になりましたので只今より令和5年度 第2回 環境審議会部会 生物多様性ふるさと川西戦略推進委員会を開催いたします。</p> <p>本日はお忙しい中ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>わたくしは、3審議事項に入るまでの間、事務局として司会を務めさせていただきます市民環境部環境政策課の和泉と申します。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>はじめに、本委員会は川西市環境審議会における専門的事項を調査、審議する専門部会であるため、その会議内容については川西市情報公開条例第20条第1項の規定に基づき、公開する必要があります。</p> <p>つきましては、議事録作成のため、本日の会議について録音させていただきますので、委員の皆様におかれましては、ご発言の際には先にお名前を述べられてから、ご発言いただきますようよろしくお願いいたします。</p> <p>議事録につきましては、事務局にて後日要約し、委員長ご承認の上、委員のお名前は伏せた形で川西市のホームページへ公開させていただきます。</p> <p>各委員の皆様におかれましては、ご理解のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>また、本会議は傍聴が可能な会議でございます。本日の傍聴人はおられません。</p> <p>次に本日の委員の出席についてですが、本日の委員会につきましては、川西市環境審議会規則第4条第6項の規定により、委員の過半数の出席が必要とされております。本日の出席は、定数6名に対し、5名で成立となっております。</p> <p>それでは、お手元に配布しております資料の確認をいたします。</p> <p>確認の前に、一つ訂正がございます。座席表としてお配りした資料で、“産業政策課”となっておりますが“産業振興課”の誤りです。失礼しました。</p> <p>それでは、お手元に配布しております資料の確認に移ります。</p> <p>まず、一つ目に（A4縦1枚もので）本日の次第です。</p> <p>続きまして、（A4縦1枚もので）委員会名簿です。</p> <p>続きまして、（A4縦1枚もので）座席表です。</p> <p>続きまして、右肩に資料ナンバーを記載しておりますものが、本日の審議事項に係る資料となります。</p> <p>資料1（A4横4枚綴りで）生物多様性ふるさと川西戦略最終改訂案以降の改訂箇所一覧表です。</p> <p>資料2（A4縦冊子で）生物多様性ふるさと川西戦略改訂版答申案です。</p> <p>資料は全て揃っておりますでしょうか。もし不足がありましたら挙手をお願いいたします。</p> <p>それでは次第に沿って進めさせていただきます。「次第1.委員長あいさつ」について、委員長よろしくお願いいたします。</p>
<b>1. 委員長あいさつ</b>	
委員長	こんにちは。お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。

	<p>委員の皆様には、本市の環境行政をはじめ市政全般にわたりまして、ご理解、ご協力をいただいておりますことに、感謝を申し上げます。また、本日は公私にわたりお忙しい中、ご出席いただきありがとうございます。</p> <p>生物多様性というのは世界的な問題ではありますが、地域が取り組んでいかなければ効力がありません。そのため、それぞれの地域で取り組んでいく必要があると思います。30by30で陸と海の30%を2030年までに保全するために保護地区を指定するなどいわれています。さらに、生物多様性の低下を半減させ、止めていくとされていますが、2030年まではもうわずかしかないので、かなり厳しい状況ではあるかと思えます。しかし、地域ごとに取り組んでいかなければ、成果は出せないと思います。そのため、このふるさと川西戦略は非常に重要なものになります。</p> <p>本日の会議につきましては、この時間からの開始ということもあり、時間に限りがございますので、迅速に進めてまいりたいと思います。皆様のご協力の程宜しくお願いいたします。この後、事務局より、次第に沿ってご説明させていただきますので、審議の程よろしくお願いいたします。</p>
<p><b>2．委員長及び各委員紹介</b></p>	
<p>事務局 司会</p>	<p>委員長ありがとうございました。</p> <p>それでは、「次第2．委員長及び各委員紹介」に移ります。</p> <p>配付資料の令和5年度第2回生物多様性ふるさと川西戦略推進委員会(川西市環境審議会部会)名簿をご覧ください。委員の皆様を順番に紹介させていただきます。</p> <p style="text-align: center;">（委員紹介）</p> <p>続きまして、関係行政職員の紹介をさせていただきます。</p> <p style="text-align: center;">（関係行政職員）</p> <p>続きまして、事務局の紹介をさせていただきます。</p> <p style="text-align: center;">（事務局紹介）</p> <p>本日の参加者の紹介は以上でございます。</p> <p>それでは、「次第3．審議事項」に移ります。ここからの議事進行は、委員長にお願いしたいと思います。意見のある方は挙手いただきますようお願いいたします。委員長よろしくお願いいたします。</p>
<p><b>3．審議事項</b></p>	
<p>委員長</p>	<p>それでは、「次第3．審議事項」に移りたいと思います。事務局より説明をお願いします。</p>
<p><b>（1）生物多様性ふるさと川西戦略の改訂について【資料1】【資料2】</b></p>	
<p>事務局</p>	<p>それでは、審議事項（1）「生物多様性ふるさと川西戦略の改訂について」ご説明いたします。</p>

まず、これまでの取組み経過を口頭で説明させていただきます。令和5年5月19日(金)開催の令和5年度第1回生物多様性ふるさと川西戦略推進委員会で審議していただくために5月15日(月)に改訂素案を委員の皆様へ送付し事前に資料の確認をお願いしました。その後第1回委員会でのご意見をいただきその内容を反映した改訂素案を作成しました。そして6月2日から9日までの間に内容の確認をしていただき、さらにご意見をいただきました。頂戴しましたご意見をもとに最終修正を行い最終改訂案として、これまでも何度も確認していただいているところですが7月20日から27日までの間に再度委員の皆様へ確認をしていただきました。

最終案に対してどうしても修正すべき大きな誤りがある場合の意見をお願いし、その修正を経て作成したものがお手元にあります「生物多様性ふるさと川西戦略改訂答申案」でございます。

次に内容の説明に入らせていただきます。

資料1をご覧ください。最終改訂案として、7月20日から27日までの間に再度委員の皆様へ確認をしていただき頂戴しましたご意見を反映したものを記載しております。右端該当頁は資料2「生物多様性ふるさと川西戦略2024年度改訂版」、製本したものに对应しております。データでご覧の際にページずれがありますのでご注意ください。改訂理由欄は前回第1回委員会での指摘や対応が保留になっていたものを「委員会指摘、委員会確認」と表記して、紫色に着色しております。また、市担当課や委託業者が修正した箇所は黄色で着色しております。資料1につきましての説明は以上です。

なお、参考までに現計画からの変更点をまとめました一覧表も参考として配布しております。

つづきまして、資料2の「生物多様性ふるさと川西戦略2024年度改訂版」について説明いたします。最終改訂案としてお示しし、7月20日から27日までの間に委員の皆様へ確認をしていただき頂戴したご意見を反映したものや前回第1回委員会で対応が保留になっていたもの、市担当課や委託業者が修正した事項を赤字で表示しております。

主なものとしまして、第2章図8「川西市の現存植生」の植生図につきまして、2002年に整備された「兵庫県植生誌研究会の植生図」から、より新しい「環境省植生図」に更新することについて、前回委員会にて議論がありましたが、凡例の調整がうまくいかなかったため、次回策定時に検討することとしています。今回は改訂前の戦略と同様の植生図を使用し、委員の協力を得て画像上に「市内の指定天然記念物」、「市固有の植生」の位置を追記するとともに、それぞれの一覧を掲載しました。

同じく第2章の、前回委員会で指摘がありました満願寺の社寺林につきましては、記述を削除しております。また、外来生物につきましてはアカミミガメ、アメリカザリガニなど新たに特定外来生物に指定された動植物を追加しました。

次に第4章施策名称【景観形成の情報発信】や施策名称【生物多様性に配慮した公園・緑地の推進】では本文を修正し、新たな指標を設定しました。

今回、最終素案についての最終的な意見を修正し答申案として作成しております。本日の委員会で承認していただき答申案を環境審議会にかけまして、答申書と

事務局	<p>する予定です。</p> <p>なお、答申案の中で写真が表示されていない箇所や誤字脱字がすでにございます。本日承認後、環境審議会までに誤字や一部文書が少しおかしい点などについて、本会議後に修正点が見つかりましたら現在判明している箇所も含めて事務局が委員長に確認の上、軽微な修正を行いたいと考えておりますので、ご了承をお願いします。</p> <p>以上で、「生物多様性ふるさと川西戦略の改訂について」の説明を終わります。</p> <p>今の説明の補足をさせていただきます。第2章の2の植生図につきましては、前回の審議会でご意見いただいた中で、先生にご協力をいただいたうえでご相談をさせていただきました。</p> <p>結論といたしましては、環境省が出しているものの、詳細度では市の特性を十分表記したものではないということで、現状の地図を使うことにいたしました。ただ、その中で川西市の固有の植生がありますので青色で示しております。A、Bは先生のご協力を得て追記させていただいております。</p> <p>最後に軽微な修正といたしまして、今計画の答申案について皆様にお諮りしてご承認いただきたいと考えております。骨子の部分などの大きな部分については今日承認していただいただく形になりますが、誤字などの軽微な修正は会長承認の上で一部修正させていただく可能性があることをあわせてご理解いただければと思います。よろしくお願いたします。説明は以上でございます。</p>
委員長	<p>それでは、審議事項(1)「生物多様性ふるさと川西戦略の改訂案を答申案とすることについて」何かご意見等ございませんか。</p>
委員	<p>23 ページの表2に市内の天然記念物のリストを上げていただいておりますが、この中にブナ林が含まれています。表3のほうに「妙見山山頂部のブナ-シラキ群集」ということででていますが、Bとなっている箇所が天然記念物に指定されているため、抜いてもらった方がよいと思います。</p> <p>92 ページで、「第四の危機(地球温暖化の影響)および情報発信などに関する課題」で「現時点では、地球温暖化による生態系への影響は顕著ではありません。」というのは、川西市のことを言っているのでしょうか、全世界的なことを言っているのでしょうか。</p>
事務局	<p>大見出しのところで、「川西市における4つの生物多様性の危機に対する課題」としてありますので、川西市におけることであると理解しております。</p>
委員	<p>もし川西市だとすると、最近では地球温暖化の時代が終わり、沸騰化の時代とされているように、地球温暖化の問題はものすごく強固に取り上げられていると思います。川西市には妙見山があり、標高600m以上のところにブナ林が残っています。ブナ林は600~660mのところにはしか分布せず、海拔差60mを気温に換算する</p>

	<p>と、0.36 度になります。したがって、わずか 0.4 度の気温の上昇でブナ林が消滅するという状況に置かれています。</p> <p>現実として、妙見山のブナは種はできても生育が悪く、常緑樹が増えて非常に危ない状態になっているため、温暖化の影響は川西市の場合、特に顕著にみられるということになります。そのため記述を少し変えた方が、今の時代とうまく合うのではないかと思います。</p>
委員長	<p>23 ページの B を外すというところと、今のところ温暖化の顕著な影響はないということですが、現地調査がされていないのかと思います。おそらく川西市も調査をすれば地球温暖化の影響に関することは挙がってくるのだらうと思います。書きぶりを少々考えていただいたほうが良いのではと思います。</p>
委員	<p>記述に関してですが、教育委員会では小学校 4 年生の里山学習をやっています。台場クヌギを見るだけではなく、瀬戸内海側で妙見山と六甲山にしか残っていない（妙見山の）ブナ林を見るのは一つのテーマになっています。</p> <p>他の地域ではわかりづらいが、妙見山のブナ林に行くと、本来落葉樹が多くあるところに常緑樹がどんどん増えていることが見ることができる。ブナ林から、温暖化の影響を顕著にみることができると、温暖化の影響に関する表現についてはよろしく願いいたします。</p>
事務局	<p>修正の仕方について確認させてください。22 ページの地図に出ている青の B のところで三角で追記しております地図の B も削除していく方向性で正しいでしょうか。それとも 23 ページの右の部分の B 固有の植生のところの文言のみを消すだけになりますでしょうか。</p>
委員	<p>B と 8 が同じものになります。図と表 3 の B の両方を消していただければと思います。</p>
事務局	<p>では両方消させていただきます。次に 92 ページのほうですが、「顕著ではありません」というところを、顕著にみられるようになっている、顕在化しているなどの表現に変えるのが適切であるというイメージでしょうか。</p>
委員	<p>はい。</p>
事務局	<p>承知いたしました。</p>
市民環境部長	<p>温暖化の影響の表現につきまして、顕著にみられるという記述を入れなくてはいけないことにあたって、ブナ林のところにそのような記述を入れる必要があると思いますがもしそのような訂正を入れる場合は、その部分を先生との相談を経て調整させていただければと思います。</p>



事務局	<p>「顕著ではありません」という部分に関しましては他の部分へ影響が出る可能性がありますので、中身を事務局で確認したのちに先生とご相談をし、最終的に委員長のご了解をいただいたうえで修正させていただく方向性で考えています。よろしいでしょうか。</p>
委員	<p>はい。</p>
事務局	<p>表2の市の天然記念物の部分に、備考の部分まではいってありまして、どういった理由で指定されているのかなどを記入したかったのですが、そのあたりもご相談しつつ修正と最終確認をさせていただければと思います。よろしくお願いします。</p>
委員長	<p>他はよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>先ほどの温暖化の問題につきまして、近年、兵庫県で里山の保全を実施する際には生物多様性保全の視点が強力に出ており、この計画もそれを目的に動いています。しかし、県の環境計画などを見ているとCO2の削減に関して木質エネルギーの活用が書かれています。</p> <p>木質エネルギーの利用となると、里山が対象となる里山の樹木の利用がものすごく強くなっており、木質エネルギーの問題が強烈に出ています。どこかで生物多様性と同時に地球温暖化の問題として木質エネルギーの利用の単語が記入されていればよいと思います。当時に温暖化の問題が出ているのに、木質エネルギーの問題が記述されていなかった、などといわれるのは嫌だなと思うからです。木質エネルギーについても考えようとしていることがどこかに記載されていればよいと思います。</p>
事務局	<p>今回環境計画の全体的な見直しをしております、その中で地球温暖化対策実行計画の部分をつう流れになります。ふるさと川西戦略も生物に関する計画なので長期的な戦略になる中で、きっかけとしてはセアカゴケグモ、ヒアリなどの特定外来生物などが出てきている部分の時点修正をするというのが今回の部分になります。</p> <p>時代背景から言えば、手を加え、直していくことが本来ならば多いのかもしれませんが、今回は基礎調査をする形もない中での時点修正をする動きとなっております。こちらは審議会議員のご意見ということで、そのような時代背景的なことを視野にいれるというところを記録に残したいと思います。ただ、巻頭巻末などの本文に必ず記載できるかどうかは現段階でははっきりとは申し上げられないことをご了承いただければと思います。</p>
委員長	<p>今意見のあがった部分を検討していただければと思います。最近の情勢の流れが速いのでそれに対応していく必要があると思います。先日信州の八方尾根のほうに</p>

<p>委員</p> <p>委員長</p>	<p>行きました、涼しいと思いましたが結構暑く全然涼しくありませんでした。こういうところにも温暖化の影響が出ているなと感じました。</p> <p>それでは、お諮りします。改訂素案を承認ということによろしいでしょうか。</p> <p>意見なし</p> <p>審議事項(1)生物多様性ふるさと川西戦略の改訂については承認とさせていただきます。</p> <p>ここで司会を事務局にお返しします。</p>
<p><b>4. その他</b></p>	
<p>事務局 司会</p>	<p>委員長ありがとうございました。</p> <p>つづきまして、「次第4、その他」についてです。今後のスケジュールですが、部会答申案を9月末頃に開催予定の環境審議会にて承認していただき、審議会より市長に答申を提出する予定としております。委員の皆様、よろしくお願いいたします。</p> <p>次に、本日車を市役所の駐車場に停められた方は、駐車券の処理をいたしますので、お帰りの際は、市役所3階環境政策課までお越し下さいますようよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、閉会にあたりまして、市民環境部長より一言ご挨拶申し上げます。</p>
<p><b>5. 市民環境部長あいさつ</b></p>	
<p>市民環境部長</p>	<p>今回だけではなく、審議会においても、メールのやり取りにおいても、大変熱心に議論いただきありがとうございました。基本的には時点修正ということで臨ませていただきましたが、多くの箇所を修正させていただく形になりました。その部分につきましては本戦略に対し、誠実に向き合っていたからだと思います。</p> <p>これらを踏まえまして環境審議会に諮らせていただくと共に、市民からのパブリックコメント等を送らせていただいて、ふるさと川西戦略の最終案が出来上がっていく形になります。また、完成しましたら皆様にご確認いただきたいと思います。よろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。</p>
<p><b>閉会</b></p>	
<p>事務局 司会</p>	<p>以上を持ちまして、令和5年度第2回生物多様性ふるさと川西戦略推進委員会を閉会いたします。本日はお忙しい中どうもありがとうございました。お忘れ物の無いように、気を付けてお帰り下さい。</p>